





更新方法（たたき台）の比較表（案）

▲：現状より低下するもの ○：現状より低下するものと向上するものを両方含むもの又は現状維持のもの ◎：現状より向上するもの □：全てのたたき台に共通するもの

現状の配置		たたき台1	たたき台2	たたき台3	
					
<p>築年数が比較的浅い区民集会所（築40年）を改築しない案</p>		<p>全ての対象施設（保育園・ゆうゆう館・区民集会所・図書館）を改築する案</p> <p>※集会施設は、①ゆうゆう館と区民集会所又は②コミュニティふらっとを整備する案が考えられる</p>	<p>図書館と集会施設を合築する案</p> <p>※集会施設は、①ゆうゆう館と区民集会所又は②コミュニティふらっとを整備する案が考えられる</p>	<p>図書館と集会施設を合築する案</p> <p>※集会施設は、①ゆうゆう館と区民集会所又は②コミュニティふらっとを整備する案が考えられる</p>	
取組への期待	“取組への期待”を達成できているかを確認するための視点				
(1)様々な用途で利用できるほか、地域の人々が集まり、交流が生まれる	様々な使い方ができるスペースや地域の人々が集まり交流できるスペースが確保されているか	○	◎	◎	
	現在の地域活動を継続し、発展させていくための場所が確保されているか	区民集会所を改築しないため、区民集会所の間取りを大幅に変更することや新たなスペースを確保することは難しい。 図書館を改築することで、図書の閲覧や調べものなど、様々な使い方ができるスペースを確保できる。	区民集会所を改築又はコミュニティふらっとを整備することで、ダンスなどの軽い運動や音の出る活動など、様々な使い方ができる多目的室を新たに設置できるとともに、地域の人々が交流できるラウンジなどのスペースをこれまで以上に確保できる。	区民集会所を改築又はコミュニティふらっとを整備することで、ダンスなどの軽い運動や音の出る活動など、様々な使い方ができる多目的室を新たに設置できるとともに、地域の人々が交流できるラウンジなどのスペースをこれまで以上に確保できる。	
(2)気軽に立ち寄り、落ち着いて過ごせる	集会施設について、周囲から目につく建物になっていて、気軽に立ち寄れるか	○	◎	◎	
	一人や少人数でも気兼ねなく利用できる、落ち着いて過ごせるか	区民集会所を改築しないため、道路から奥まった場所に建物がある現状は変わらない。	区民集会所と他の施設を合築することで、周囲から目につきやすく、立ち寄りやすい施設にすることができる。	区民集会所と他の施設を合築することで、周囲から目につきやすく、立ち寄りやすい施設にすることができる。	
(3)安全・安心の確保	高齢者や障害者などが安全に利用できるか	○	◎	◎	
	誰もが安心して過ごせる施設となっているか	施設を改築することで、高齢者や障害者などが安全に利用できるようにバリアフリー化を図れる。	施設を改築することで、一人や少人数でも気兼ねなく利用できる、落ち着いて過ごせるようなラウンジなどのスペースを確保することができる。	施設を改築することで、一人や少人数でも気兼ねなく利用できる、落ち着いて過ごせるようなラウンジなどのスペースを確保することができる。	
(4)子どもがのびのびと育つ	保育園の園庭を十分に確保できるか	▲	▲	○	
	子どもや乳幼児親子が気兼ねなく利用できるか	○	◎	◎	
	子どもが他の世代と交流する機会を確保できるか	○	◎	○	
	子どもの学ぶ機会や本に触れる機会を確保できるか	○	◎	◎	
<p>保育園の園庭面積は、認可基準(204.6㎡)以上を確保できるものの、現状(563㎡)よりも小さくなる(400㎡弱を想定)。</p> <p>保育園の園庭面積を現状程度確保できる。</p>		<p>区民集会所を改築しないため、授乳室など乳幼児親子のためのスペースを新たに整備することは難しい。</p> <p>区民集会所を改築することで、授乳室など乳幼児親子のためのスペースを新たに整備できる。</p>		<p>区民集会所を改築しないため、授乳室など乳幼児親子のためのスペースを新たに整備できる。</p> <p>区民集会所を改築することで、授乳室など乳幼児親子のためのスペースを新たに整備できる。</p>	
<p>保育園とゆうゆう館を合築することで、現在ゆうゆう館で行われている保育園児と高齢者が交流するイベントを継続しやすい。</p> <p>保育園と集会施設を合築することで、現在ゆうゆう館で行われている保育園児と高齢者が交流するイベントを継続しやすい。集会施設として仮にコミュニティふらっとを整備した場合、多世代向けのイベントなどを通じて、子どもが他の世代と交流しやすくなる。</p>		<p>保育園と集会施設を合築することで、現在ゆうゆう館で行われている保育園児と高齢者が交流するイベントを継続しやすい。集会施設として仮にコミュニティふらっとを整備した場合、多世代向けのイベントなどを通じて、子どもが他の世代と交流しやすくなる。</p> <p>保育園と集会施設を合築することで、現在ゆうゆう館で行われている保育園児と高齢者が交流するイベントを継続しにくくなる。集会施設として仮にコミュニティふらっとを整備した場合、多世代向けのイベントなどを通じて、子どもが他の世代と交流しやすくなる。</p>		<p>保育園を単独で整備するため、現在ゆうゆう館で行われている保育園児と高齢者が交流するイベントを継続しにくくなる。集会施設として仮にコミュニティふらっとを整備した場合、多世代向けのイベントなどを通じて、子どもが他の世代と交流しやすくなる。</p>	
<p>区民集会所を改築しないため、小中学生の学習スペースを充実させることなどは難しい。</p> <p>図書館を改築することで、小中学生の学習スペースや児童コーナーを充実させることができる。</p>		<p>区民集会所を改築することで、小中学生の学習スペースなどを充実させることができる。</p> <p>図書館を改築することで、小中学生の学習スペースや児童コーナーを充実させることができる。</p>		<p>区民集会所を改築することで、小中学生の学習スペースなどを充実させることができる。</p> <p>図書館を改築することで、小中学生の学習スペースや児童コーナーを充実させることができる。</p>	

▲：現状より低下するもの ○：現状より低下するものと向上するものを両方含むもの又は現状維持のもの ◎：現状より向上するもの □：全てのたたき台に共通するもの

取組への期待	“取組への期待”を達成できているかを確認するための視点	たたき台1	たたき台2	たたき台3
(5)高齢者の活動場所の確保	高齢者団体のこれまでの活動を継続できるか	○ ゆうゆう館が継続するため、高齢者団体はこれまでと同様に活動できる。	○ 集会施設として仮にコミュニティふらっとを整備する場合であっても、高齢者団体の優先枠が確保されることで、これまでの高齢者団体の活動を継続することができる。	○
	高齢者にとって温かみが感じられるとともに、敷居が低く使いやすい場所となっているか	○ 利用者と受付職員の距離が近く、温かみを感じやすいゆうゆう館が継続する。	○ 集会施設として仮にコミュニティふらっとを整備する場合であっても、ゆうゆう館と同様に受付事業者がイベントなどの事業を行うことで、利用者と受付職員の距離が近くなり、高齢者にとって温かみが感じられるとともに、敷居が低く使いやすい場所にすることができる。	○
(6)地域のシンボル性や歴史の継承、周辺環境との調和	地域の祭りなど、地域のシンボル性や歴史を継承することができるか	集会施設等において、これまで地域区民センター協議会等が実施してきたイベントなどを継続して実施することができる。		
	近隣施設との配置バランスが取れているか	○ 保育園と図書館の場所は、いずれも現在と変わらない。 なお、区立保育園は、近隣の私立保育園を支援する役割を担っており、井草地域を担当するのが四宮保育園である。 また、図書館は、区内7地域に各2館ずつ配置することとしており、井草地域は柿木図書館と下井草図書館が該当する。	○	○ 保育園と図書館の場所が変わったとしても、同じ井草地域内であり、配置のバランスは維持できる。
	図書館敷地にある樹木を維持できるか	影響(大) 図書館の規模が現状よりも大きくなることから、現在の図書館敷地にある樹木を一定程度伐採する必要がある。	影響(大)	影響(小) 現在の図書館敷地に図書館よりも規模の小さい保育園を整備するため、たたき台1・2と比べて伐採する樹木を少なくできる可能性がある。
	周辺環境への影響を抑えられているか	影響(小) 施設の配置が現状と変わらず、周辺環境に及ぼす影響が小さい。	影響(小)	影響(大) 保育園と図書館の場所が変わるため、周辺環境に及ぼす影響がたたき台1・2と比べて大きい。
(7)土地・建物の有効活用	土地や建物が有効活用されているか	○ 現在の保育園・ゆうゆう館と区民集会所の敷地を一体的に活用できず、土地の有効活用を図りにくい。 ゆうゆう館を存置するため、高齢者の利用が中心となり、夜間の稼働率が低いなど、建物の有効活用が図りにくい。	◎ 現在の保育園・ゆうゆう館と区民集会所の敷地を一体的に活用することで、土地の有効活用を図れる。 集会施設として仮にゆうゆう館ではなくコミュニティふらっとを整備した場合、多世代が利用できるようになることで建物の有効活用を図れる。	◎ 現在の保育園・ゆうゆう館と区民集会所の敷地を一体的に活用することで、土地の有効活用を図れる。 集会施設として仮にゆうゆう館ではなくコミュニティふらっとを整備した場合、多世代が利用できるようになることで建物の有効活用を図れる。 図書館と集会施設を合築するため、両施設で多目的室やラウンジ、トイレなどを共有できるなど、建物の有効活用を図れる。
	整備コストを抑えられているか	コスト(中) 区民集会所を改築しないため、当面の改築費用を抑えることができる。一方で、保育園の仮設園舎を建設する費用が必要となる。	コスト(大) 区民集会所を含めて全ての対象施設を改築するとともに、保育園の仮設園舎を建設するため、整備コストはたたき台の中で一番大きくなる。	コスト(小) 区民集会所を含めて全ての対象施設を改築するが、保育園の仮設園舎を建設しなくて良いため、整備コストはたたき台の中で一番小さくなる。
	改築に伴う休館期間が短く抑えられているか	休館期間への影響(小) 【休館期間】 保育園：なし 図書館：3年程度 ゆうゆう館：3年程度 区民集会所：なし(改築せず)	休館期間への影響(中) 【休館期間】 保育園：なし 図書館：3年程度 ゆうゆう館：3年程度 区民集会所：3年程度	休館期間への影響(大) 【休館期間】 保育園：なし 図書館：6年程度 ゆうゆう館：3年程度 区民集会所：3年程度